

それぞれの秋

校長 五十嵐 圭一



* 3年生企画「そうだ！京都行こう」ワンシーン

金木犀の甘い香りに、秋の気配を感じる季節となりました。15日（金）の文化祭には、多数の保護者・地域の方々に来校いただき、ありがとうございました。今年の文化祭は、桜木中の顔ともいえる吹奏楽部の演奏に始まり、様々なステージ発表や作品展示など、質の高い発表が行われました。まさにスローガン「百花繚乱」の如く、生徒たちの個性とパワー溢れる文化祭となりました。とりわけ、3年生企画「そうだ！京都行こう」では、修学旅行で体験した狂言に、ダンスや歌、雅楽を盛り込むなど創意溢れるすばらしい発表となりました。日本の伝統文化を体感するよい機会となったのではないのでしょうか。

さて、日本の秋は、芸術の秋、スポーツの秋、勉強の秋、読書の秋などと言われるように、とても魅力的、活動的な季節です。これは、高温多湿の夏から解放された喜びを肌で感じ、さまざまな活動に没頭する意欲が生まれるためではないかと思います。生徒の皆さん、今年の秋は、何に没頭しますか。わたしは、読書の秋でいきたいと思います。テーマは、司馬遼太郎の「街道をゆく」。「街道をゆく」は全43巻ある紀行文の大作です。いつ読破できるか、何年かかるかわかりませんが、挑戦してみたいと思います。人それぞれ、違いはあるかもしれませんがそれぞれの秋が、充実の秋、実りの秋となることを願っています。

陸上部を皮切りに、運動部活動のさいたま市新人体育大会が、市内各地で順次始まっています。各部活動とも2年生を中心に、新チームで初の公式戦となります。健闘を祈りたいと思います。また、30日（月）には、ソニックシティにおいて合唱祭がおこなわれます。お誘いあわせの上、多くの皆様に来場いただき、生徒の心のこもった歌声をお聴きいただきたいと思います。

図書委員会企画『桜木 秋の本祭り』を開催しています。

実施期間は、9月19日（火）から10月13日（金）です。本を借りてスタンプを集めると景品と交換します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。